

《沖縄協同病院の理念》

- 患者様に信頼され、質の高い安全・安心な医療をめざします。
- 人権を尊重し、納得のいく説明と同意、情報開示を提供します。
- 地域と連携し、総合的な医療・福祉・介護の提供に努めます。

# はいさい

沖縄協同病院・病院広報委員会

那覇市古波蔵4丁目10番55号

TEL.(098)853-1200

FAX.(098)853-1212

http://oki-kyo.jp

発行責任者 仲程正哲



病院の新築祝いに頂いたシーサーを玄関に飾りました。

作者  
シーサー工房  
いれい家  
伊禮健一

## 新病院施設の紹介③

【県内初?病棟で行う新しい急性期リハビリ】



当院では5~8階の各階にリハビリコーナーがあり、職員も固定配置にしています。

患者様も職員もこれまでのような移動が少なく効率的です。

朝の申し送りにも参加し、患者様の日常生活の状態や医学的情報も他職種で共有しており、安心してリハビリを受けることが出来ます。

リハビリ室室長 當山浩三

## 新入職医師の紹介



このたび協同病院の心療内科で働くことになりました蟻塚(ありつか)です。

弘前大学を卒業後、青森県の民医連の病院で精神科医として長く働いていました。往診や家庭訪問や保健所の精神保健相談をやり、病院では統合失調症。うつ病・神経症・認知症その他の入院・外来診療に携わり、また精神療法や集団精神療法にも取り組んでいました。

ところが医者の不養生で大腸癌に加えて過労性のうつ病となり、夜中の1時とか3時に目覚めて眠れない日が続き、「これでは定年まで生きられない」と思い退職。そして友人たちの誘いもあり沖縄に移住し民間病院でのんびりしていました。

そのうち自分の体験をもとに、『うつ病を体験した精神科医の処方せん』(大月書店)という本を出したところ、テレビの「ニュース23」に出たり、うつ病の論文を書くなど、最近はうつ病診療に没頭しています。

昔と違って、今はうつ病も統合失調症も回復する病気です。お気軽にご相談下さい。

心療内科医師 蟻塚亮二

## インフルエンザが流行しています



今回のインフルエンザは10~20歳代の若い人がかかりやすいようです。予防としてはまず、手洗い・うがいを徹底し、十分な睡眠・食事・保湿を心がけてください。熱・咳・鼻水など症状のある方はマスクをして受診してください。内科の初診コーナーでは熱のある方とそれ以外の方の待合を隔てるなどして対応中です。

また、このような時ですので、入院患者様へのご面会、特にお子様連れはお断りしています。ご協力をお願いいたします。

感染対策担当 玉城よしえ

## 病院の活動状況

<7月度>

・外来平日(月~金)平均患者数:732.4人

・組合員利用率:54.5%(前月比-1.7%)

## 血液検査

57歳女性 43

## 検査室



皆さんは血液検査と聞いて何を思い浮かべますか?  
血液は体重の約13分の1を占め、45%の細胞成分と55%の液体成分(けつしょう)からなります。けつしょうの大部分は水分でその中にたんぱく質・塩類・脂肪・糖などを含んでいます。

一方45%を占める細胞成分は赤血球・白血球そして血小板で構成されており、赤血球の中には色素(ヘモグロビン)が含まれるため血液は赤く見えるのです。

今回は主に細胞成分である3種類の血球とヘモグロビンについてお話したいと思います。

血液中の細胞成分は、およそ96%を赤血球が占めており、白血球3%、血小板1%といった割合で構成されています。各細胞の基準値には男女差があり、赤血球やヘモグロビンの量は男性がやや高い値を示します。

(各細胞の働き)

赤血球(厳密には赤血球中のヘモグロビン)は全身へ酸素を運ぶ役割をします。そのため赤血球数の減少や、含まれるヘモグロビンの量が少なくなるといわゆる貧血になります。原因は偏った食事による鉄分不足、赤血球が寿命より早く壊れてしまうなどさまざまですが、ヘモグロビンの量が急激に低下して7g/dl以下になると、身体に必要な酸素を十分に供給することができなくなるため輸血が必要となつてきます。

白血球は炎症やウイルス・細菌などの感染に対して身体を守ろうとするときに多く産生されます。この白血球が腫瘍化し増加したものが白血病です。血小板は傷口の修復に役立ち、傷ついた血管に血小板が粘着し互いに凝集して塊を作ります。増えすぎるとこの塊(血栓)ができやすくなり、血流の滞りや別の場所の血管をふさぐと、脳梗塞や心筋梗塞といった症状を引き起こしやすくなります。血小板の数が減少すると出血が止まりにくくなるので、血小板成分だけの輸血を行うこともあります。

血液検査ではこのように細胞成分の数を測定したり、形態異常がないか細胞を染めて顕微鏡で確認することにより、貧血や感染症、白血病などの血液疾患の有無を調べています。

中央臨床検査室 奥間さつき

### 医療生協エイサー同好会 各地で活躍

8月2日、国際通りで行なわれた万人エイサーに参加しました



8月9～11日に北海道・矢白別の牧場で行なわれた平和盆踊り平和や医療福祉の拡充を願いながら踊って来ました

### のぞみの会 (リウマチ患者会) 総会 & 体験交流会 <延期のお知らせ>

日時 9月16日(水) 午後12時30分～4時

※日時のみ変更となりました

お問い合わせ、お申し込みは外来担当者へお願いいたします



癒しのグリーンを取り入れました  
できるだけ快適な空間になるよう環境整備をすすめていきます



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

#### ご意見・ご要望

駐車場出口(古蔵中学校側)の左右の木(タイワンレンギョウ)が見通し悪くて危ないです。歩行者も、自転車の人も通る歩道を突っ切つて車を出すので、この見通しは良くして欲しい。フクギなどは葉が下の方は茂っていないので大丈夫です。わざわざ目の高さにタイワンレンギョウがあるので私は毎日、気になります。切ってください。

#### ご返事

沖縄協同病院をご利用いただきありがとうございます。  
病院から県道へ出る際、安全確認が行い難いという事で、大変ご迷惑をおかけしています。街路樹は行政管理となっていて病院独自で剪定や伐採が出来ません。その為、管理をしています南部土木に対応をお願いしていますが、同様の依頼が多くあり、9月末になりそうとの返事を頂きました。今月中には対応可能だと思います。もうしばらくお待ち下さい。

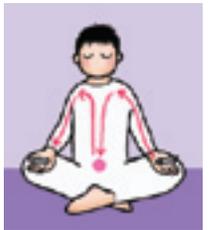
総務課長 新垣司

### ダイエットワーク&気功

★ダイエットワークを取り入れたストレッチとワークです。

(9月の日程) 2日・9日・16日(水)

場所: リハビリ室(とよみ生協病院) 時間: 18:30~20:00



※途中参加、退出できますので、お気軽にご参加ください。

## 医師・看護師・薬剤師 募集中 臨床工学技士・言語聴覚士

沖縄協同病院 電話:853-1200

### おきなわの自然②

### ヤールー

沖縄の人はヒーラーを見ると新聞紙を丸め、血相を変えて退治するが、ヤールー(ヤモリ)が糞を所かまわず落とそうが、ケツケツケツと奇妙な声で鳴こうが、こつこつに意に介さない。なぜならヤールーは家守、つまり、家を守り、お金を運んでくると考えられているからだ。さらに家の中のハエ、カクモなどの害虫を食べてくれる益虫でもある。

誰も退治しないものだから、増えて昔はアルミサッシでたっぴらかされて干からびたヤールーをよく目にしたものである。ヤールーの糞は白と黒のツートンカラーで、乾燥すると、ころころしているが、出来立ての臭さは例えようもない。子どもの頃、鼻がつまって口を開けて寝ていたら、口の中に糞を落とされてしまった。目を開けたら天井でヤールーがケツケツと笑っているではないか。その日は一日中口をゆすいでいたのを思い出す。

ヤモリの漢字は「守宮」である。由来は昔の中国では水銀を食べさせて赤くなつたヤモリを粉にして体に塗ると一生その色がとれなくなり、男と交わると色が消えると思われていた。そこで漢の武帝が官女たちに貞操を守らせるために行ったことから「守宮」になったという。

今、総選挙戦の真っただ中。うそをついたら、声が消える粉はないものか。

総務課長 金城稲子

